唐津市 北波多 MAP

KITAHATA KARATSUCITY

A 葛原神社

葛原親王の陵墓と伝えられる、親王塚古墳が境内にあります。

B 水辺の楽校

カッパの石像やカヌー乗場があり、住民の憩いの場となっています。

C 中央広場

イベント等が開催され、普段は住民の憩いの場となっています。

D 四季の丘公園

草スキー場、ローラーすべり台等があり四季を通じて自然とふれあえます。

E 志気（しげ）の大シャクナゲ

樹齢約200余年
可憐なピンクの花の見頃は4月中旬頃です。

F 古窯の森公園

鮎帰り溜から岸岳古窯跡一帯を散策する遊歩道や岸岳を一望できる展望台があります。
また、初夏は多くの蛍が夜空を飛び交います。

鮎帰り溜

G 法安寺

日本一の釈迦涅槃の石像（身長10m）
つつじの名所4月中旬～下旬開花

H 岸岳ふれあい館

岸岳登山口の休憩所であり、休憩所やトイレのほか北波多の歴史等の紹介パネル、岸岳城跡の図示と説明をした案内板が設置されています。

I 芳谷炭坑坑口跡

芳谷炭坑は明治18年（1885）に、ここ北波多の芳谷に竹内綱、高取伊好ほか数名が近代的技術を導入して発足させました。

J 波多八幡神社

北波多地区最古の神社であり、境内には古木名木も生い茂っています。
波多氏にゆかりが深く、付近一帯には波多氏時代の遺跡も多く残されています。

K 草伝社

（旧井手俊郎生家）
《国登録有形文化財》
唐津焼を中心とした器の常設での展示販売及び作陶展のほか、各種教室（茶道、茶花など）も開催しています。

●唐津茶

県下第二の産地で、山麓部の広大な茶園から摘みとられた生葉は、生産・加工・販売と一元化し近代化された大型製茶工場から香り豊かな良質な茶として送り出されています。

●唐津梨

北波多の梨の歴史は古く、文久2年（幕末）には本市の特産品としての記録があります。
今日では近代的に整備された梨園で「幸水」「豊水」「新高」「王秋」など新しい品種が生産され、その品質は糖度が一段と高く、市場においても高い評価を得ています。